

乳がん 高度検診・治療センター NEW-す NO.83



2021.4

乳がん治療と仕事のサポート

がん患者さんの多くは20代から60代でがんに罹患しているため、治療と仕事の両立についても診断時から気軽に相談できる体制づくりが求められています。

がん患者さんや様々な疾患を持つ患者さんが、治療と仕事を両立できるように支えることを「両立支援」といい、患者さん・病院・職場の連携が重要です。

当院でも患者さんが仕事と治療を両立できるよう、医師・看護師・医療相談員・乳がん看護認定看護師（両立支援コーディネーター基礎研修終了）がこのようなお仕事に関する相談をお受けいたします。



?
治療がはじまるけど、
会社になんて言おう？
どのくらい休んだら
いいのかしら？

復職したけど、
手術した方の腕があ
がりすぎて、仕事
がしにくいな…。



乳がん高度検診・治療センターでは
このような取り組みをしています

- ① お仕事についてのご相談があれば主治医・外来看護師・乳がん看護認定看護師などに相談してください。改めて乳がん看護外来でお話を伺います。（他の診療科の場合は、がん相談支援センターでお話を伺います。）
- ② 乳がん看護外来でお話を伺い、職場との連携をご希望の場合は勤務状況を職場から提供してもらうように準備を整えます。用紙は当院でも準備いたします。
- ③ 勤務状況がいただければ、職場の産業医などに対して主治医から治療と仕事の両立に必要な詳しい意見書を提供いたします。
- ④ その後も職場と連携して復職や再就職など支援いたします。

各種パンフレットやインターネットなどでも情報が得られます。

お問い合わせは、乳がん高度検診・治療センターまたは1階がん相談支援センターへどうぞ。

乳がん認定看護師 梅本 郁奈子

市立貝塚病院
TEL : 072-422-5865

